

例2：2年次に台湾・東呉大学へ留学したBさんの場合*
(*注：原則として、在籍期間中であれば何年次でも留学できます)

1年目

1年 前期：宮崎大学入学
いろいろな授業を受けるうちに、中国語や中国語圏の地域に興味を持つようになる(注1)



2年目

2年 4月：台湾・東呉大学への留学を決意
中国語の学習に力をいれる
10月：留学申請書を提出 審査に合格し、留学許可を受ける
ビザ申請や入寮手続きなどの留学準備が本格化



2月：台湾へ出発 東呉大学での第1学期 開始

3年目

6月：東呉大学での第1学期 終了
9月：東呉大学での第2学期 開始
1月：東呉大学での第2学期 終了
約10カ月の交換留学を終えて台湾から帰国(注2)

3年 2月：宮崎大学にて留学先での単位の読み替え申請(希望者のみ)

4年目

4年 前期：卒業論文の作成、就職活動などに励む
後期：卒業のための単位を取り終え、卒論も無事提出
3月：卒業(注3)

注1：中国語圏に留学を希望する場合、宮崎大学で中国語科目を履修していることが望ましいですが、履修していない場合でも留学を申請することは可能です。

注2：場合によっては半年(約5カ月)の留学を希望することもできます。
その場合は留学窓口の教員に相談して下さい。

注3：学校教育課程に在籍する場合は、教育実習等の関係で、宮崎大学にもう1年在籍することになります。